

緩和ケアニュース



緩和ケアチーム（PCT）は毎週水曜日にカンファレンスや病棟ラウンドをしています。介入中の患者様は付箋にて表示しています。また、オピオイド使用中の方のカルテを閲覧していますので、ご理解・ご協力をお願いします。

レスキューの適正使用について

経口オピオイドは、1日投与量の $\frac{1}{6}$ 量

持続注射の場合は、1時間投与量が1回投与量

デュロテップ MT パッチの場合は、

2.1mg はオプソ、オキノームとも 5mg

4.2mg はオプソ 10mg、オキノーム 5mg

8.4mg はオプソ 20mg、オキノーム 15mg

16.8mg はオプソ 40mg、オキノーム 30mg になります。

レスキューをオプソにするかオキノームにするかで1回レスキュー量が変わるので注意してください。

レスキューは投与後 30 分から 1 時間以内に効果を評価しましょう！

時間が経つと正確な効果評価ができません。

デュロテップパッチは、経口オピオイドからの移行が、保険適応の条件です。オピオイド導入がデュロテップパッチの場合、保険が通らないことがありますので、注意しましょう。

緩和ケアチームメンバー

塩原（外科）・野々村（精神科）・鈴木（麻酔科）・戸室（薬剤部）・高倉（栄養科）・

清水（外来主任看護師）・狩野（がん化学療法看護認定看護師）・久保田（がん性疼痛看護認定看護師）